

さいたま 未来ぶらり通信

Contents

見たい! 知りたい! 与野の歴史 与野郷土資料館 1,2
本棚ぶらり テーマ「郷土」 3
「さいたま市図書館ビジョン(第2期)」を策定しました／特別整理休館・臨時休館のお知らせ／年末年始休館のお知らせ 4

わがまち Sai 発

見たい! 知りたい! 与野の歴史 与野郷土資料館

与野郷土資料館は、2020（令和2）年6月1日に与野本町小学校複合施設（愛称・いーよの）内にオープンしました。旧石器時代から近現代までの、与野の貴重な歴史を学ぶことができる、地域密着型の博物館施設となっています。今回はその見どころをご紹介します。

与野郷土資料館とは

与野郷土資料館は、2019(令和元)年10月に閉室した、与野文化財資料室を受け継いだものとして開館しました。さいたま市教育委員会管轄の博物館としては9施設目です。与野郷土資料館は、与野本町小学校の老朽化した一部校舎の建て替えにあわせて整備された、複合施設の地下1階にあります。さいたま市では以前より、地域にふさわしい複合施設の実現に向けて、市民と行政による検討会議とワークショップによる意見交換を行いながら、この与野本町小学校複合施設を計画してきました。中には子育て支援センターと放課後児童クラブも入っており、多様な教育の場としてだけではなく、地域コミュニティとしての機能も有しています。この複合施設の愛称である「いーよの」は、公募により決定されました。



与野郷土資料館の入口付近の様子

与野郷土資料館の展示内容

館内には昔の暮らしやあそびが体験できる第一展示室、旧与野市域を含む市西部地区の通史を展示した第二展示室があり、「与野をもっと好きになってもらう」をテーマに、数多くの資料が展示されています。また期間限定で、展示室の空きスペースを利用したミニ展示が催されることもあります。今年の夏には「日本代表 GK 川島永嗣さんと与野サッカー展」が開催され、旧与野市出身の川島選手からのビデオメッセージに、多くの人が釘付けになったそうです。

第一展示室～多世代交流と体験の場～

さらに詳しく第一展示室を紹介します。ここには今では見かけなくなった白黒テレビ、蓄音機、手動洗濯機、ちゃぶ台、古い農具などが展示されています。実物を目にすることで、昔の人の暮らしぶりがいっそうイメージしやすくなるでしょう。



第一展示室

また、けん玉や紙芝居といった昔のあそび体験を通じて、この場所で、多世代の交流ができるようにもなっています。

第二展示室～与野の通史を学ぶ場～



第二展示室では、与野の旧石器時代から近現代までの歴史が、貴重な文献や出土品などの展示によって、分かりやすく紹介されています。入口付近にある、^{みなみこうぬま}南鴻沼遺跡（中央区大戸）から出土した縄文時代の弓や丸木舟の一部は、実物を間近で見ることができます。人気を集めています。

与野という地名が歴史資料に初めて登場したのは、1314（正和3）年に成立した融通念仮縁起絵巻（展示資料はレプリカ）で、その詞書（絵巻の物語の内容を説明した文章）には「与野郷」と記載があります。融通念仮とは、一人の念仮の功德が万人に融通し極楽に往生できると説くもので、平安時代末期に庶民の間に広まった浄土教の一つです。絵巻からは、与野郷のある名主が念仮を唱えていた様子がわかります。登場する名主が誰かについては不明ですが、約700年前、すでに与野という地名が存在していたことに驚かされます。



第二展示室

これであなたも与野マニア 「与野郷土資料館展示 web 解説」

常時200点以上の展示資料が公開されている与野郷土資料館ですが、「与野のことをもっと知ってもらいたい」という学芸員の強い想いのもと、インターネットで「与野郷土資料館展示web解説」を公開しています。アクセスしてみると、一見、一般的なwebの記事という印象なのですが、読み進めていくと内容の充実ぶりが伝わってきます。web解説その1として「与野にもいたお遍路さん—江戸時代の『足立八十八か所観音霊場』」から始まり、現在では30を超えるweb解説が用意されています。記事を読むことで、「与野の散策がとても楽しくなった」という声もあるそうです。ぜひ御覧ください。

与野郷土資料館展示 web 解説

https://www.city.saitama.jp/004/005/004/005/yono/yonokyodo_tenjikaisetsu/index.html



与野郷土資料館

〒338-0003

さいたま市中央区本町東 3-5-23 地下1階

TEL 048-714-5471

FAX 048-714-5472

開館時間 9時から16時30分まで

休館日 月曜日（祝日は除く）

祝日の翌日（土曜日・日曜日・祝日は除く）

年末年始（12月28日から1月4日）

その他特別整理期間・臨時休館日

入館料 無料

<https://www.city.saitama.jp/004/005/004/005/yono/index.html>



参考資料

- ・『与野の歴史』 与野市総務部市史編さん室／編 与野市 1988年
- ・『与野の歴史散歩』 与野市教育委員会市史編さん室／編 与野市 1995年
- ・『与野考古学事典』 与野市教育委員会生涯学習課／編 与野市 1996年
- ・『与野まち風土記 -与野市制40周年記念-』 与野市教育委員会／編 与野市 1998年
- ・『与野本町小学校複合施設整備基本計画』 都市戦略本部 行財政改革推進部／編 さいたま市 2016年
- ・『与野郷土資料館開館記念図録』 さいたま市立博物館与野郷土資料館／編 さいたま市 2020年
- ・『市報さいたま 2020年7月号、2021年4月号』 広報課／編 さいたま市 2020年、2021年
- ・『都市局まちづくり広報誌「コレカラ」vol.32』 都市総務課／編 2021年
- ・さいたま市ホームページ 与野郷土資料館 <https://www.city.saitama.jp/004/005/004/005/yono/index.html>